

## 県下消防救助技術指導会で第1位獲得！

～ロープ応用登はんの部、全国大会へ出場～

6月12日、神奈川県消防学校で行われた『第43回神奈川県下消防救助技術指導会』で、市消防本部第2警備課の坂本真吾（27歳）・阿部嘉博（22歳）チームが「ロープ応用登はん」で1位に輝いた。



▲右側が坂本真吾・阿部嘉博チーム



▲左から 坂本真吾・阿部嘉博

同大会は、救助技術の高度化に必要な基本的要素を練磨することを通じて、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うため県内の消防隊員を対象に毎年開催されているもので、8月24日、京都府京都市（京都市消防活動総合センター）で行なわれる「第47回全国消防救助技術大会」への出場者の選考も兼ねています。

「ロープ応用登はん」には、県内24チームが出場。この部門は、登はん者と補助者が2人1組で協力し、器材を使わずに塔上から垂下されたロープを15メートルの到達点までのぼり、その安全確実性とタイムを競うもの。

坂本真吾・阿部嘉博チームは、平成30年5月15日に行われた県央大会においても第1位を獲得。チームを結成して2か月足らず、息のあった訓練成果をあげています。

なお、当市消防本部の全国消防救助技術大会への出場実績については、平成3年、同4年、同5年、同10年に「ロープ応用登はん」、平成3年に「高所人命救助（現在この部門はありません）」、平成10年、同11年に「斜めブリッジ救出（現在この部門はありません）」、平成20年に「はしご登はん」で出場しています。

◎この件に関する問い合わせ

海老名市消防本部 消防署 管理課 電話 046・231・1069

